

2023年12月7日

木材業景況調査結果

第471回（令和5年11月分）

迅速！簡潔！明快！

全国モニターで調査する

唯一の全国版景況調査

この調査は日本木青連のご協力を得て、

行っています

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかつた。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかつたが、仕入価格については、流通部門では上昇、製造部門では変わらなかつた。

12月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少の見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、北洋材（欧州材を含む）・国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材も保ち合い予想である。

住宅着工数は、引き続き持ち家・分譲一戸建てをはじめ厳しい状況となっている。大手ハウスメーカーからの新規受注に陰りがあり、年明けからの減少が予想される。また、輸入木材価格が上昇している中、プレカット工場間では価格競争となっていて、プレカット工場の採算は非常に厳しくなっている。一方、非住宅物件は引き続き好調で、工場稼働率維持のため各プレカット工場は非住宅分野の営業を強化している。

景況調査

令和5年11月分集計表 () 内は実数
モニター数140 回答91 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加19% (17)	変わらず54% (49)	減少27% (24)
仕入量	増加20% (18)	変わらず54% (49)	減少26% (23)
販売価格	上昇16% (14)	変わらず82% (74)	下降 2% (-2)
仕入価格	上昇26% (23)	変わらず68% (61)	下降 7% (-6)

来月の見通し

販売量	増加17% (15)	変わらず61% (65)	減少22% (20)
仕入量	増加18% (16)	変わらず62% (56)	減少20% (18)
販売価格	強含み12% (11)	保ち合い86% (77)	弱含み 2% (-2)
仕入価格	強含み18% (16)	保ち合い80% (72)	弱含み 2% (-2)

3カ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	38% (25)	53% (35)	9% (-6)
南洋材	11% (-6)	80% (43)	9% (-5)
北洋材(欧州材を含む)	19% (11)	68% (39)	12% (-7)
国産材	16% (13)	75% (60)	9% (-7)
建 材	16% (10)	76% (48)	8% (-5)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	44% (27)	52% (32)	5% (-3)

〔製造部門〕

モニター数135 回答数91 回収率67%

当月の状況

販売量	増加22% (20)	変わらず58% (52)	減少20% (18)
仕入量	増加19% (17)	変わらず62% (56)	減少19% (17)
販売価格	上昇14% (13)	変わらず80% (72)	下降 6% (-5)
仕入価格	上昇24% (22)	変わらず73% (66)	下降 2% (-2)

来月の見通し

販売量	増加14% (13)	変わらず64% (58)	減少21% (19)
仕入量	増加13% (12)	変わらず62% (56)	減少24% (22)
販売価格	強含み 8% (-7)	保ち合い88% (79)	弱含み 4% (-4)
仕入価格	強含み14% (13)	保ち合い84% (76)	弱含み 1% (-1)

3カ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	46% (16)	37% (13)	17% (-6)
南洋材	9% (-2)	73% (16)	18% (-4)
北洋材(欧州材を含む)	19% (-5)	70% (19)	11% (-3)
国産材	19% (16)	58% (49)	24% (20)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38% (14)	56% (22)	8% (-3)